

宮城労福協「第54回定期総会」開催 ☆連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう☆

* 2017年度活動方針・予算を承認 *

宮城県労働者福祉協議会「第54回定期総会」は、5月24日(水)午後15時00分から「ハーネル仙台・4階青葉」において開催されました。

総会は、役員・代議員など43名の出席のもとで、「菅野義雄」幹事の開会挨拶で始まり、議長には連合宮城「阿部徹」代議員を選出し議事が進められました。

主催者を代表して、「小出裕一」会長が挨拶を行ったあと、来賓として、宮城県経済商工観光部雇用対策課「鹿野田由美子」様、仙台市市民局生活安心部「新妻知樹」様、連合宮城事務局長「大黒雅弘」様にご臨席賜り、それぞれ祝辞をいただきました。

議案に入り、第1号議案「2016年度活動報告」、第2号議案「2016年度会計報告・監査報告」、第3号議案「2017年度活動方針(案)」、第4号議案「2017年度予算(案)」、について、それぞれ幹事会より提案され審議の結果、全会一致にて承認されました。

最後に、「伊藤啓志」幹事の閉会の挨拶にて第54回定期総会を終了いたしました。



▲小出新会長あいさつ



▲開会あいさつ

2017年度役員体制

役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名	所 属
会 長	小出 裕一	連 合 宮 城	幹 事	菅野 義雄	全労済宮城県本部
副 会 長	伊藤 利花	連 合 宮 城	幹 事	伊藤 啓志	東北労金宮城県本部
副 会 長	富永 信明	連 合 宮 城	幹 事	野崎 和夫	宮 城 県 生 協 連
事務局長	大竹 松男	専 従	幹 事	山崎 透	資 産 協 会
幹 事	菅原 晃悦	平 和 労 組 会 議	幹 事	我妻 壮一	宮 城 ろ う ふ く 会
幹 事	阿部 康志	宮 城 友 愛 核 禁 会 議	会計監査	佐藤 淳一	連 合 宮 城
幹 事	釜石 行雄	宮 城 中 一 連	会計監査	佐藤 光樹	東北労金宮城県本部

東北労働金庫「第14回通常総会」開催



東北労働金庫第14回通常総会を、2017年6月26日（月）13時から宮城県仙台市の江陽グランドホテルにおいて開催いたしました。

開会宣言で始まり、影山理事長の挨拶の後、労働者福祉北部協議会会長 内村 隆志 様、連合東北ブロック連絡会代表幹事 黒崎 保樹 様、全労連東北地方協議会議長 斎藤 富

春 様よりご祝辞をいただきました。

議事として、報告事項である第66期業務報告、貸借対照表および損益計算書報告の件の報告を行ない、決議事項である第1号議案 第66期剰余金処分（案）承認の件、第2号議案 2017年度事業計画（案）承認の件、第3号議案 定款の一部変更の件、第4号議案 所在不明会員の除名の件、第5号議案 役員補欠選任の件、第6号議案 退任理事に対する退職慰労金贈呈の件について提案を行ない、すべての議案について可決承認されました。

2016年度は、東北労働金庫第5期中期経営計画の中間年度として、「経営改善策」の着実な実践への方向性を示し、計画に掲げた「3つの主要テーマ（運動性・収益性・事業性）」と「3つの改善（営業推進・財務基盤・事務効率）」の各種課題への対応、「会員と共に創る新たなステージ」に向けて、「2017年度までに預貸和3兆円超金融機関」へと進む重要な年度として、サービスの維持向上に努めてまいりました。

東日本大震災から6年が経過しておりますが、被災地の復旧・復興そして被災された方々の生活基盤確立に向けた役割発揮として、復興支援助成金制度の取組みや、特別災害ローンの相談体制を強化してまいりました。

会員の皆様をはじめ、利用者の皆様のご支援とご協力にあらためて感謝を申し上げます。

2017年度は、混迷する社会、勤労者の生活基盤を巡る環境変化、激動する金融情勢等がより一層想定されます。東北労働金庫が将来に亘って「会員・利用者の皆様の負託に応える」ために、「持続可能なビジネスモデル」構築に向けて各種課題の整理および対応策を進めてまいります。

2017年度役員体制【宮城県本部選出】（2017年6月26日現在）

役職名	氏名	所属会員
常務理事（宮城県本部長）	伊藤 啓志	自治労宮城県本部
理事	加島 勇悦	情報労連宮城県協議会
理事	千田 省	J P 労組東北地本宮城連絡協議会
理事	青田 浩一	基幹労連宮城県本部
理事	高橋愛一郎	宮城県教職員組合
監事	阿部 康志	東北電力労働組合宮城県本部

第61回宮城労済生協通常総代会・第8回全労済宮城県本部代表者会議開催

7月28日（金）13時30分よりハーネル仙台において、「第61回宮城労済生協通常総代会・第8回全労済宮城県本部代表者会議」が開催されました。

開会の後、菅野義雄本部長が挨拶を行い、ご来賓の皆さまを紹介の後、祝辞、祝電が披露され議事審議に入りました。

2016年度の活動経過報告では、共済事業の原点回帰の取り組みを踏まえながら、組合員の生活向上を目指し、適正な保障の提供、無保障者の解消を視点に「生活保障設計運動」を展開し、地域拠点窓口においては「拠点プロモーション」の実施による来店者拡大に取り組んできたことを報告しました。

宮城県本部の2017年度の活動計画は2014年度－2017年度中期経営政策の最終年度として、中期経営政策の基本目標である〈共感〉〈参加〉〈信頼〉を実現するための「事業推進活動の再構築」を最優先とした重点課題を設定し、『事業の回復』に向けた取り組みを行っていくことを提起しました。加えて、東日本大震災から6年が経過する中、最大被災県に居住する組合員の生活を、保障設計運動を通して支えていく観点から、「東日本大震災を風化させない取り組み」や「防災・減災」の活動を継続的に実施することを提起し、確認されました。

全議案とも満場一致で可決され、盛会のうちに終了しました。



▲菅野新本部長あいさつ



▲畑山専務より提案



▲総代会場の様子

2017年度全労済宮城県本部役員体制

今回の代表者会議において経営委員が新たに選出され、次の通り新体制となりました。

＜敬称略・順不同＞

役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名
県 本 部 長	菅野 義雄	経 営 委 員	佐藤 浩悦	経 営 委 員	藤村 孝喜
副 本 部 長	佐々木弘昭	経 営 委 員	三浦 清	経営委員（新）	皆本 起良
専務執行役員（新）	蛭田 美幸	経 営 委 員	鈴木 啓之	経営委員（新）	猪股 洋一
経 営 委 員	児玉 健一	経 営 委 員	池田 康明	経 営 委 員	佐々木郁男
経 営 委 員	黒田 良男	経 営 委 員	本間 昭	経 営 委 員	福田 昌和
経 営 委 員	吉本 淳	経 営 委 員	長南 安典	経営委員（新）	大泉 享男
経 営 委 員	樋川つや子	経 営 委 員	高瀬 智章		
経 営 委 員	砂金 直美	経 営 委 員	小野 文雄		
経 営 委 員	坂本 仁志	経 営 委 員	奥山 智		
経 営 委 員	布田 健一	経営委員（新）	伊藤 利花		

※組織改変のため、2017年9月1日より専務執行役員から事務局長へ、経営委員は代表委員へ変更となります。

宮城県生協連「第48回通常総会」開催

6月21日（水）10時30分から、フォレスト仙台2階フォレストホールにおいて、「第48回通常総会」が、代議員50人（実出席41人・委任出席0人・書面出席9人）の参加で開催されました。

千葉公治理事より成立が宣言され、議長に宮城労働者共済生協の代議員今野雅明さんが推薦、選出されました。

はじめに、宮本弘会長理事から挨拶がありました。ご来賓の宮城県農業協同組合中央会の石川壽一会長、日本生協連北海道・東北地連の井形貞祐事務局長からご挨拶いただきました。

議案は、第1号議案「2016年度事業報告承認の件」、第2号議案「2016年度決算関係書類等承認の件」、第3号議案「2017年度役員（理事・監事）報酬決定の件」、第4号議案「2017年度事業計画及び予算決定の件」、第5号議案「議案決議効力発生」の件」を、野崎和夫専務理事から一括し

て提案されました。

7会員生協から、8人の代議員より発言報告がありました。

〔みやぎ生協：田中祥江代議員〕震災後、県内に4カ所のボランティアセンターを開設し、「ふれあいカフェ」を実施継続していることや、生活再建懇談会など被災地支援の取り組みについて、〔生協あいコープみやぎ：高野恵美子代議員〕人間らしいくらしの創造と環境・福祉・平和の活動を進める課題との関連から、あいコープみやぎの2020年ビジョンについて、〔松島医療生協：青木吉代議員〕地域の介護予防としての取り組み「地域のたまり場づくり」について、〔東北大学生協：小林雅行代議員〕「総代のつながりが未来をつくる」として3年前から取り組んでいる総代が年間を通じて集まることにより、総代と組合員の繋がりに結びついていること、〔宮城労働者共済生協：高橋正宏代議員〕組合員還元事業、社会貢献事



▲宮本弘会長理事の挨拶

業「おやこわくわくフェスタ」について、〔宮城教育大学生協：佐藤孝代議員〕学生が主体的に取り組んでいる「健康安全まつり」について、〔みやぎ仙南農協：舟山健一代議員〕協同組合間の連携の取り組みとして「A&COOP角田店」について、〔みやぎ生協：緑上浩子代議員〕宮城県で初の一体型店舗となる「ファミリーマート+COOPセッケ宿店」の出店は、地域の活性化及び地域住民のサービスの向上について定めた「安心して暮らせる地域づくり」に向けての包括連携協定に基づく取り組みであることなど。

その後、採決に入り提案された全議案が、満場一致で可決されました。生協あいコープみやぎの後藤咲子代議員より総会決議が提案され、満場の拍手で採択されました。（後掲）

閉会挨拶を峰田優一副会長理事が行い、終了しました。



（上段左から順に）

田中祥江代議員、高野恵美子代議員、青木吉代議員、小林雅行代議員
高橋正宏代議員、佐藤孝代議員、舟山健一代議員、緑上浩子代議員

一般社団法人 宮城県労働者福祉資産協会「第1回通常総会」開催

宮城労福協が推進する勤労者等の生活安定と経済的、社会的地位の向上を目的に、宮城県労働者福祉基金協会と宮城県労働福祉センターが合併し、「宮城県労働者資産協会」（略称：資産協会）が本年4月1日に設立され、「第1回通常総会」が6月16日（金）午後3時から「ハーネル仙台」にて開催されました。

阿部副理事長の開催挨拶の後、議長に宮城中連の太田昌彦代議員を選出し議事が進められました。理事会を代表し山崎透理事長から「資産協会設立の経過等」の挨拶がされ、第1号議案「2016年事業報告・貸借対照表・正味財産増減計算書及び監査報告」、第2号議案「（一財）宮城県労働者福祉基金協会の2016年事業報告・貸借対照表・正味財産増減計算書及び監査報告」、第3号議案「理事の役員報酬限度額の承認」～第7号議案「会員の除名に関する件」、まで7議案の提案がなされました。審議の結果満場一致にて承認がなされ、通常総会が終了されました。

2017年度役員体制

役 職	氏 名	推薦会員	役 職	氏 名	推薦会員
理 事 長	山崎 透	連 合 宮 城	理 事	釜石 行雄	宮 城 中 連
副理事長	阿部 康志	宮 城 労 福 協	理 事	畑山 耕造	全 労 済 県 本 部
理 事	大竹 松男	宮 城 労 福 協	理 事	佐々木 幸	東 北 労 金 県 本 部
理 事	大黒 雅弘	連 合 宮 城	理 事	野崎 和夫	県 生 協 連
理 事	松岡 章	資 産 協 会	監 事	佐藤 淳一	連 合 宮 城
理 事	菅原 晃悦	平 和 労 組 会 議	幹 事	今野 雅明	全 労 済 県 本 部
理 事	井上 淳	宮 城 友 愛 核 禁 会 議			

仙南地方労働者福祉協議会「第24回総会」開催

仙南地方労福協は2017年6月14日に第24回総会を開催し、2017年度の運動方針について確認をいただきました。

小野会長は、仙南労福協活動に対する御礼と、宮城労福協や労金、全労済とも連帯を深め、『福祉はひとつ』の理念に基づき、労働者自主福祉運動の強化と充実を図り、多くの勤労者の生活向上と安定に向け、構成団体一丸となって運動推進することを挨拶で述べました。

引き続き、仙南地域での労福協運動前進に向け、幹事会を中心に頑張って参ります。

2017年度役員体制

役 職	氏 名	選出団体名	役 職	氏 名	選出団体名
会 長	小野 文雄	連合仙南地域協議会	幹 事	佐藤 圭一	労金大河原推進委員会
副 会 長	石山 光広	岩沼地区労福協	幹 事	布田 健一	労金岩沼推進委員会
副 会 長	一條 武志	白石地区労福協	幹 事	山内 洋介	労金白石推進委員会
事 務 局 長	佐竹 一則	連合仙南地域協議会	幹 事	奥山 智	全労済経営委員
事務局次長	伊藤 均	東北労金大河原支店	幹 事	村上一二三	全労済常任幹事会
事務局次長	門脇 敬一	東北労金岩沼支店	幹 事	中林 利弘	全労済常任幹事会
事務局次長	菅野 浩二	東北労金白石支店	会 計 監 査	佐々木辰哉	連合仙南地域協議会
事務局次長	伊藤 正広	全労済大河原支所	会 計 監 査	西内 弘昌	連合仙南地域協議会

仙台地方労働者福祉協議会第26回定期総会開催

仙台地方労働者福祉協議会（仙台労福協）は、2017年6月20日に第26回定期総会をハーネル仙台で開催し、2016年度活動報告、会計・監査報告、2017年度活動計画、予算ならびに2017年度役員体制について全会一致で確認しました。

2017年度においても、「東日本大震災からの復興・再生に向けた活動」を優先課題と位置付けながら、これまで通り泉・黒川地区労福協や連合宮城仙台地協と連携を図りながら労働者自主福祉運動の基盤強化に向けて取り組みを進めています。

仙台労福協は、さまざまな活動に対して勤労者が元気になるよう「連帯・協同で安心・共生の福祉社会」づくりをめざして地域に根ざした労福協活動を進めていきます。

2017年度役員体制

役職名	氏 名	出身団体	役職名	氏 名	出身団体
会 長	星 幸司	連 合 宮 城 仙 台 地 協	幹 事	丹野 伸二	仙 台 平 和 労 組 会 議
副 会 長	赤間 達夫	泉・黒川地区労福協	幹 事	佐藤 浩悦	宮 城 友 愛 核 禁 会 議
副 会 長	越路 義之	東北労働金庫 本店	幹 事	阿部 昌彦	宮 城 中 連
事 務 局 長	阿部 徹	連 合 宮 城 仙 台 地 協	幹 事	宮本 昭	全 労 済 仙 台 支 店
事務局次長	嶋田 和浩	全 労 済 仙 台 支 店	会 計 監 査	阿部光一朗	連 合 宮 城 仙 台 地 協
事務局次長	齋藤 勝之	東北労働金庫 仙台北	会 計 監 査	吾妻ゆきえ	労 福 セ ン タ ー
事務局次長	渡邊 明	東北労働金庫 仙台東			
事務局次長	岡本 俊美	東北労働金庫 長 町			



▲星幸司会長挨拶



▲「若者を潰さない奨学金制度を」太田弁護士



▲事業団体推進会議模様▲

大崎地方 労福協第37回定期総会

大崎地方労働者福祉協議会（大崎労福協）は、2017年6月30日（金）に第37回定期総会を大崎地方労働福祉会館で開催し、昨年から副会長に就任した大崎労働福祉センターの理事長の後藤武志さんが開会の挨拶をして第37回定期総会の議長選出、佐藤会長の挨拶のあと、来賓として宮城労福協より大竹事務局長が出席されご祝辞を頂きました。



総会は、2016年度の活動報告、会計・監査報告を満場一致で承認、次期2017年度の活動方針と、予算を全代議員一致で採択、確認されました。

2017年度の活動の基本は県労福協の方針の下、県労福協と大崎労福協が連携を図り、地域に根ざした活動を展開し、連合大崎地協、大崎地域退職者連合と共に地域の社会貢献活動を進めてまいります。



震災から6年5カ月が過ぎました。復興・再生を果たすため社会貢献活動の一環として実している、チャリティーイベントを開催し、NPO（大崎タイムス社・福祉部）への寄託を今年度も実施します。

2017年度役員体制

役職名	氏名	所属	役職名	氏名	所属
会 長	佐藤 光利	連 合 大 崎 地 協	幹 事	青田 隆弘	労金古川支店推進委員会
副 会 長	後藤 武志	大 崎 労 福 セ ン タ ー	幹 事	菅原 厚	大 崎 労 福 セ ン タ ー
事 務 局 長	後藤 完也	連 合 大 崎 地 協	幹 事	高橋 敬一	連 合 大 崎 地 協
事務局次長	類家 一隆	東 北 労 金 古 川 支 店	幹 事	水上 吉治	大 崎 平 和 労 組 会 議
事務局次長	小田島 至	全 労 済 仙 北 支 所	幹 事	佐々木詔之	連 合 大 崎 地 協
幹 事	猪股 洋一	全 労 済 宮 城 県 本 部	幹 事	角力山 淳	大 崎 労 福 セ ン タ ー
幹 事	早坂 和広	全 労 済 古 川 地 区 推 進 会 議			

石巻地方労福協第39回定期総会

石巻地方労福協第39回定期総会は、2017年7月12日（水）18時より石巻市労働会館において開催されました。

菅原会長の主催者挨拶、来賓として宮城労福協大竹事務局長より宮城労福協の活動状況、奨学金制度への取り組みへの御礼などを含めたご挨拶を頂いた後、議案審議に入り「2016年度の活動報告及び決算、



2017年度活動方針案ならびに予算案、2017年度役員体制案」について、満場一致で可決承認されました。

総会では、石巻地方労福協を構成する団体の連帯を深め、「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会の構築」「震災からの復興・再生」に向けた活動に取り組むことについて確認されました。

